

2024  
 12|20

第20号

1～3面 国際福祉機器展H.C.R.2024 ふくせんセミナー

3面 ブロック活動報告◆令和6年度上期

4面 公明党福祉用具議員懇話会メンバーによる最新福祉機器の視察

※「知識PLUS」「住宅改修事例」は掲載させていただきます。



発表の様子。

写真上：左から坂本氏、渡邊氏。

写真下：左から萩原氏、渡邊氏、東島氏。

## H.C.R.2024ふくせんセミナー(10/2 in東京) 福祉用具貸与・販売の選択制 実際の事例を通じて紐解く 「PDCAの適切な実践と 福祉用具専門相談員に期待される役割」

10月2日(水)から4日(金)、第51回国際福祉機器展H.C.R.2024が開催された(於…東京ビッグサイト(東京都江東区))。本会はブース出展を行うとともに、初日にセミナーを開催した。本年4月から始まった、福祉用具の貸与・販売の選択制について事例発表を行い、現場での運用の実態を通じて、今後の課題等について考える機会とした。タイムリーなテーマに内外の関心も高く、定員を大きく超える約100人が参加した。

事例は、福祉用具専門相談員の坂本駿介氏と萩原絢子氏が、選択制で貸与となったケース、販売となったケースについて、福祉用具サービス計画やモニタリングシートを示しながら発表。東島弘子氏(国際医療福祉大学大学院教授)、渡邊愼一氏(横浜市総合リハビリテーションセンター副センター長)が各ケースの状況等を確認しながら講評、意見交換を行った。

コーディネーターを務めた岩元理事長は、「選択制の運用が適切に行われていることがわかる発表だった。モニタリングや多職種協働の重要性を再確認でき、新たな気づきもあって、大変有意義だった」と総括した。

## H.C.R.出展15回目を記念した 感謝状をいただきました

例年300を超える企業・団体が出展するH.C.R.。今回15回目の本会に対し、主催者である(一財)保健福祉広報協会から感謝状が贈呈されました。

岩元理事長は、「会員の皆様、賛助会員の皆様に支えられ、出展を続けていくことができました。今後も皆様と共に活動を続けていきたいと思っております」と謝辞を述べた。



(一財)保健福祉広報協会理事長の古都賢一氏(右)と岩元理事長。

式典の様子。表彰されたのは本会を含む9出展社。